

球陽第 3007 号
平成 31 年 1 月 21 日

関係者各位

沖縄県立球陽高等学校
球陽中学校
校長 富里 一公
(公印省略)

京都大学 iCeMS Caravan ～学びのカラクリ～ (公開授業) のご案内

時下、貴職におかれましてはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素より本校の教育活動にご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。

さて、本校は今年度からスーパーサイエンスハイスクール (SSH) 指定第 2 期目となり、探究的な学習を全校体制で推進し、生徒たちの主体的な探究心や論理的思考力・表現力を養うために、様々な取り組みを行っています。その一貫として、京都大学の iCeMS (物質-細胞統合システム拠点) の研究者による「iCeMS Caravan～学びのカラクリ～」の公開授業を開催致します。

iCeMS Caravan とは、京都大学に作られた世界トップレベル研究拠点である物質-細胞統合システム拠点の研究者を中心とした学際融合に沿った新しい教育を推進するプロジェクトです。研究者が日々実感している学びの本質を高校生向け教育向けプログラムへと発展させ、全国各地の高校を訪れて授業を公開しています。授業では、知識を知恵に変換し、知恵をもとにアイデアを創出し、アイデアを人に伝えるプロセスの楽しさを体験することで、その裏に潜む「学びのカラクリ」を実感する仕掛けが組み込まれています。教育改革が進んでいる中、これからの深い学びの在り方について多くの教育関係者および保護者が共に考える機会になることを期待しております。

つきましては、ご多忙の折とは存じますが、ぜひ多くの皆様に参観していただきますようご案内申し上げます。

なお、実際に授業を受ける生徒は本校高校 2 年生 20 名ですが、今回は同じ授業内容を生徒の立場で体験できる別室を準備いたしました。希望される方は申込時にその旨をお伝えください。人数に限りがありますので早めに申込み下さい。

記

1. 日時 2019 年 2 月 16 日 (土) 11:00～17:30 (受付: 午前 10:30 午後 12:30)

<プログラム>

11:00～11:10 自己紹介「Caravan 講師はこんな人」
11:10～12:00 アイスブレイク「頭を使ってお互いを知ろう」
12:00～12:40 ランチ「Caravan 講師と話そう！」

午
前
の
部

* 午後の部からの参加も可能です。
* 昼食は各自で準備して下さい。

12:50～14:05 知識編「教科書に載っていない DNA」
14:05～14:50 知恵編「結局 DNA ってなんだ！」
14:50～16:00 アイデア編「私達にとっての DNA」
16:00～17:10 発表編「私たちは人にこう伝える」
17:10～17:30 まとめ「学びのカラクリ」

午
後
の
部

* 時刻は目安です。当日の流れで前後することがありますので、ご了承ください。
* 授業時の入退室は自由です。

2. 場所 沖縄県立球陽高等学校・球陽中学校 理科棟 1 階 ラボ室
3. 主催 京都大学 iCeMS Caravan 実行委員会、沖縄県立球陽高等学校・球陽中学校
後援 沖縄県教育委員会
4. 講師
勝田陽介 氏(熊本大学先端科学研究部助教/京都大学 iCeMS 客員助教)【ケミカルバイオロジー】
古川修平 氏(京都大学 iCeMS 准教授)【化学】
鈴木 淳 氏(京都大学 iCeMS 教授)【生化学】
ダニエル・パックウッド 氏(京都大学 iCeMS 講師)【数学】
5. 参加対象者 本校生徒・職員・保護者、県内教育関係者
6. 申込方法・締切日 別紙申込用紙を FAX 送信してください。 申込締切 2 月 8 日 (金)



※当日の駐車場：中学部棟建設工事のため本校駐車場には関係者以外は駐車できません。

当日は、コープ山内店近く、翔南病院向かいの「イベント広場駐車場」をご利用下さい。
なお、公共交通機関のご利用もお願いいたします。

F A X 送信票

平成31年 月 日 ()

京都大学 iCeMS Caravan ～学びのカラクリ～（公開授業）の参加申込

送信先	沖縄県立球陽高等学校（教頭 赤嶺信一）
FAX	098-933-6212

学校名・所属名			
連絡先	TEL	FAX	

【授業参観希望者氏名】

*該当するものに○を記入して下さい。

職名	氏名	午前の部	午後の部	授業体験希望 (別室)

※2月8日（金）までに送信をお願いします。

◎授業体験希望者について、応募多数の場合は先着順に抽選して、該当者のみ事前に連絡いたします。ご了承ください。

【問い合わせ】

沖縄県立球陽高等学校 教頭 赤嶺信一
〒904-0035 沖縄市南桃原1丁目10番地1号
TEL 098-933-9301
FAX 098-933-6212
E-mail akaminen@open.ed.jp

皆さんは「学び」をどのようにとらえていますか？
私たち京都大学 iCeMS Caravan* は、「学び」とは
知識を蓄えるために勉強することに加えて、知識
を使って新しいアイデアを生み出し、人に伝えて
いくことだと考えています。

© 日名子 芽唯

公開授業では、「DNA」をテーマとして知識→知恵
→アイデア→発表という一連の流れを経験することで
高校の20名の生徒達と iCeMS Caravan 講師が、学ぶ楽しさ、
そして、その中に潜む「学びのからくり」を探求します。

*iCeMS Caravanとは、京都大学に作られた
世界トップレベル研究拠点である物質-細胞統合システム拠点
(CeMS)の研究者を中心とした、学際融合にそった新しい教育を
推進するプロジェクトです。

京都大学

iCeMS Caravan

～学びのカラクリ～

平成 2月16日(土) AM 11:00 ~
31年

沖縄県立球陽高等学校・球陽中学校 ラボ室
沖縄市南桃原1丁目10番1号

琉球バス「球陽高校前」下車 徒歩1分

公開授業 観覧者募集

- ・授業を受ける高校生20名は決定しています。
- ・授業参観を希望される方は、事前にご連絡下さい。
- ・時間内は自由に入退室して頂けます。
- ・時刻は目安です。当日の流れで前後することがありますので、ご了承下さい。

プログラム

- 11:00-11:10 自己紹介「Caravan 講師はこんな人」
- 11:10-12:00 アイスブレイク「頭を使ってお互いを知ろう」
- 12:00-12:40 ランチ「Caravan 講師と話そう！」
- 12:50-14:05 知識編「教科書に載っていないDNA」
- 14:05-14:50 知恵編「結局DNAってなんだ!？」
- 14:50-16:00 アイデア編「私達にとつてのDNA」
- 16:00-17:10 発表編「私達は人にどう伝える」
- 17:10-17:30 まとめ「学びのカラクリ」

iCeMS Caravan 講師



勝田 陽介 助教 (ケミカルバイオロジー)

京都大学理学研究科で博士号取得後、京都大学iCeMSにて特定研究員として従事。現在、熊本大学助教・京都大学iCeMS客員助教。



古川 修平 准教授 (化学)

京都大学工学研究科で博士号取得後、ベルギー王国カトリック大学ルーベン博士研究員。その後、京都大学工学研究科特任助教、科学技術振興機構 ERATO 北川統合細孔プロジェクトグループリーダーを経て、現在は京都大学 iCeMS 准教授。



鈴木 淳 教授 (生化学)

大阪大学医学研究科で博士号取得後、京都大学医研究科博士研究員、助教。その後、大阪大学免疫学フロンティア研究センター寄付部門准教授を経て、現在は京都大学 iCeMS 教授。



ダニエル・バックウッド 講師 (数学)

カンタベリー大学化学専攻で博士号取得後、京都大学で博士研究員として従事、その後、東北大学原子力分子材料化学高等研究機構(AIMR)を経て、現在は、京都大学 iCeMS 講師。

主催/お問い合わせ

京都大学 iCeMS Caravan 実行委員会
(Email: caravan@icems.kyoto-u.ac.jp)

沖縄県立球陽高等学校・球陽中学校 (代表 / 098-933-9301)

後援：沖縄県教育委員会



iCeMS Caravan
ウェブサイト



icemscaravan.com